

CFX Opus 96 Dx リアルタイム PCR システム

【形状・構造及び原理等】

1) 形状・構造

本品は、本体及びデータ処理部より構成されています。



2) 寸法及び重量

寸法 : 幅 33 × 奥行 56 × 高さ 36 cm
重量 : 22 kg

3) 電氣的定格

電源電圧 : 100-240VAC ± 10%
周波数 : 50-60Hz
消費電力 : 850W

4) 動作原理

本品は、リアルタイム PCR 法を測定原理として、検体から抽出した核酸の増幅・検出を行います。

【使用目的又は効果】

生体試料から抽出した核酸分子の配列情報を解析する装置。

【使用方法等】

1) 設置条件

- ① 本品は以下に示す場所(室内)に設置してください。
 - 直射日光があたらない場所
 - 塵埃が少ない場所
 - 傾斜の少ない平らな場所
 - 振動の少ない場所
 - 作業台
 - 電圧変動の激しくない場所
 - 近くに著しいノイズを出す機械がない場所
 - 腐食性ガス(塩分、硫黄分)が大気中に含まれていない場所
 - 水まわりから離れた場所
 - 海拔 2000 m を超えない場所
- ② 本品は、適切な換気が行えるように左右側面それぞれ 5 cm、上部 5 cm、背面 10 cm は塞がないように設置してください。
- ③ 付属の 2 極接地付き電源プラグを使用して必ず接地してください。

2) 使用環境条件

- ① 本品は周囲温度 15～31℃でお使いください。
- ② 湿度は最高 80%の範囲内で本品に結露をおこさない範囲でお使いください。

3) 使用方法

本品の使用方法的概要を以下に示します。詳細な使用方法については、取扱説明書を参照してください。

- ① 本体背面にある電源スイッチを押し、電源を入れます。
- ② タッチスクリーンに表示されたログイン画面でユーザーを選択して、ログインします。
- ③ タッチスクリーンの画面を操作して、電動リッドを開けます。
- ④ 96 ウェル PCR プレートまたはチューブストリップをブロックに配置します。
- ⑤ タッチスクリーンの画面を操作して、電動リッドを閉じます。
- ⑥ タッチスクリーンの画面を操作して、必要なプロトコルを作成・選択し、実行をタップします。
- ⑦ 測定が開始されます。
- ⑧ 測定終了後、測定ファイルを接続されたデバイスに保存し、解析用ソフトウェア(CFX Maestro Dx SE)で結果を確認します。
- ⑨ 試料の入ったプレート等を取り出します。

4) 使用方法に関連する使用上の注意

- ① 機器の使用前には次の事項に注意してください。
 - アースが完全に接続されていることを確認してください。
 - 全てのコードの接続が正確でかつ完全であることを確認してください。
 - 電源を確認してください。
- ② 機器の使用中には次の事項に注意してください。
 - 機器に異常のないことを絶えず監視してください。
 - 機器に異常が発見された場合には、機器の作動を止めるなどの適切な措置を講じてください。
- ③ 機器の使用後には次の事項に注意してください。
 - 機器は次の使用に支障のないように必ず清浄にしてください。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ① 本品は、弊社の研修を受けた人または研修を受けた人から適切な引継ぎを受けた人以外は使用しないでください。
- ② 血液等の検体及びそれらが接触した器具等は、感染性のあるものとして取り扱ってください。また、これらを取り扱う際は、感染を防ぐため、保護手袋等を着用してください。
- ③ 故障したときは、適切な表示を行い、製造販売業者にご連絡ください。
- ④ 異常なノイズを発する装置が近くにない場所に本品を設置してください。
- ⑤ 本品が設置されている部屋では携帯電話や携帯無線などの電源を切るようにしてください。
- ⑥ 測定中は、カバーを開けないでください。装置の停止、破損の恐れがあります。
- ⑦ 装置のカバーや内部の部品を外すようなメンテナンスに関しては、必ず電源を切り、電源コードを抜いてから行ってください。感電の恐れがあります。

<その他の注意>

- ① 消耗品は弊社が推奨する製品を使用してください。弊社が推奨する製品以外の消耗品を使用した場合には、機器の性能及び安全性は低下することがあります。
- ② 本品を廃棄される場合は、産業廃棄物となりますので、法律に従って適切な処理を行ってください。
- ③ 本品は、定められた保守点検事項を必ず実施してください。実施しない場合は、データ不良や故障の原因になります。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 使用者が行う点検
 - ① 日常点検
外装の清掃
 - ② 不定期で行う保守点検項目
内部の清掃
- 2) 製造販売業者による保守点検事項
装置の性能、安全維持のため、サービスエンジニアによる保守点検や部品の交換が必要です。保守項目の詳細は製造販売業者にお問い合わせください。

* 【製造販売業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社

問い合わせ先
バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社
〒140-0002
東京都品川区東品川 2-2-24 天王洲セントラルタワー
TEL: 03-6404-0331 FAX: 03-5404-0332